

多様な人材育成に関する万国津梁会議（第1回） 会議資料

日時：2021年10月28日（木）10:00-13:00

場所：沖縄県青年会館 歓会の間 ※オンライン併用

◆◆会次第◆◆

<10:00-10:06>

1. 県知事挨拶

<10:06-10:10>

2. 委員紹介

<10:10-13:13>

3. 委員長・副委員長の選任

<10:13-10:20>

4. 会議の概要説明

<10:20-11:00>

5. 報告「社会人の能力開発について」 ※資料1参照

報告者：宮平栄治氏

<11:00-11:10>

（休憩）

<11:10-12:00>

6. 意見交換

<12:00-12:05>

（休憩）

<12:05-12:55>

6. 意見交換（続き）

<12:55-13:00>

事務連絡・閉会

2. 委員紹介

No.	氏名	所属・役職	備考
1	宮平 栄治 (みやひら しげはる)	名桜大学大学院 国際文化研究科 教授	
2	平良 一恵 (たいら かずえ)	オリックス・ビジネスセンター沖縄 (株) 執行役員	
3	有木 真理 (ありき まり)	(株) リクルートライフスタイル沖縄 代表取締役社長	
4	鯨本 あつこ (いさもと あつこ)	(特非) 離島経済新聞社 代表理事	
5	新崎 盛信 (あらさき もりのぶ)	社会福祉法人沖縄県社会福祉協議会 福祉人材研修センター 所長	新任
6	平田 大一 (ひらた だいいち)	沖縄文化芸術振興アドバイザー 現代版組踊推進協議会 会長	新任
7	喜屋武 裕江 (きゃん ひろえ)	(一社) グッジョブおきなわプロジェクト 代表理事	
8	金城 伊智子 (きんじょう いちこ)	沖縄工業高等専門学校 情報通信システム工学科 教授	
9	小島 肇 (こじま はじめ)	琉球大学 地域連携推進機構 准教授	
10	山崎 暁 (やまざき あきら)	(株) FROGS 代表取締役兼CEO All-frogs General Organizer LEAP DAY 実行委員長	
11	上地 哲 (うえち さとし)	沖縄県よろず支援拠点 チーフコーディネーター	新任

4. 会議の概要説明

(1) 会議名

令和3年度 多様な人材育成に関する万国津梁会議

(2) 業務期間

2021年10月～2022年3月 ※会議自体は2022年1月に終了予定

(3) 目的

沖縄21世紀ビジョンで目指す「人間力」を備えた人材の育成を推進するための取組や方向性等について、万国津梁会議における有識者の議論を踏まえて最終報告（提言書）を作成する。

→沖縄県における人材育成と環境づくりを中心に協議・提案を行なう。

(4) 会議の回数

4回程度（うち、2回を実開催、2回をオンライン開催を想定）

→新型コロナの動向を注視しつつ、適宜対応

4. 会議の概要説明

(5) 会議の開催

※2022年1月までに意見集約が難しい場合は、2022年2月に第5回会議も検討

会議	日時 場所	内容（議題）	会議での成果
第1回	2021年 10月28日（水） （3時間程度） 沖縄青年会館	① 会議の趣旨、進め方の説明（※人間力に関する説明も含む） ② 委員長・副委員長の選任 ③ 報告 ④ 意見交換	・全国的な、人間力や人材育成に関する現状や課題の把握 ・「人間力」を有する人材について意見を収集・整理
第2回	11月下旬 （3時間程度） オンライン開催または那覇市内の会議室	① 第1回会議の振り返り ② 「人間力」育成の推進・向上に関する現状と課題に関する意見交換 ③ 意見交換 ※ゲスト・スピーチ（必要に応じて対応）	・第1回会議で共有できた内容の最終確認 ・「人間力」育成に関する現状と課題に関する意見収集・整理（第1回の継続） ・具体的な取組内容の検討
第3回	12月中旬 （3時間程度） オンライン開催または那覇市内の会議室	① 第2回会議の振り返り ② 人間力を有する人材育成に向け、具体的に推進すべき取組や連携方策に関する意見交換 ③ 最終報告（骨子案）に関する意見交換 ※ゲスト・スピーチ（必要に応じて対応）	・第2回会議で共有できた内容の最終確認 ・各実施主体が考える取組や連携方策に対する考え方の収集・整理 ・最終報告の骨子（目次やフレーム等）の承認 ・最終報告のうち、特にプラットフォームのあり方に関する意見収集・整理
第4回	2022年1月下旬 （2～3時間程度） 那覇市内の会議室	① 第3回会議の振り返り ② 最終報告（案）の確認 ③ 今後の取組に向けて（意見交換）	・第3回会議で共有できた内容の最終確認 ・最終報告内容の承認 ・プラットフォーム形成や各実施主体の取組を進めるための意見収集

4. 会議の概要説明

(6) 最終報告まとめ案 (※事務局イメージ)

発達段階		幼児期	学校教育期	社会人期 (例：新人社会人教育、リスキリング教育・リカレント教育)	将来的人物像 (例：生涯学習)
自助	達成目標	知的能力的要素		<p>主に第1～第2回会議で検討</p> <ul style="list-style-type: none"> 沖縄県で求められる「人間力」とは？ 「人間力」向上に必要とされる社会環境とは？ 	
		社会・対人关系的要素			
		自己制御的要素			
	現状と課題				<ul style="list-style-type: none"> 「人間力」向上に関する現状と課題
共助	実施主体の取組・支援内容	教育機関		<p>主に第3～第4回会議で検討</p> <ul style="list-style-type: none"> 多様な人材が共生し「人間力」向上できる社会づくりに向けた取組内容 短期的・中長期的な取組内容 他の実施主体との連携方策 	
		地域			
		産業界			
行政					
公助				<ul style="list-style-type: none"> 行政に求められる支援内容 	